

7/15 五
九

今秋に安倍氏「国葬」

首相
表明

野田文雄首相は14日の記者会見で、参院選に敗れ、参院議員に歸属する自民党の安倍晋三大臣について、「國葬」という決意を示していなかった。しかし、参院選で死んでしまった。首脳は國葬を行う理由を列挙。①憲政史上最長の8年8ヶ月にわたり首相の重責を担つた②東日本大震災からの復興、経済再生、日米関係を軸にした外交展開で大きな実績を残したこと、【國葬】を執り行うなどと発表しました。首相は国内外で追悼の意が寄せられているなどとし、「國葬」を執り行うことでわが国は暴力に屈せず、民主主義を

めで高い評価を受けている④選舉中に突然の奮闘で死去し、国内国外から輿論にて追悼・哀悼の意が寄せられていくことになった。

戦後の国葬は、サンフランシスコ講和条約を結んだ田中義彦首相以来2例目となります。